

ひとひも、死なせへん！
地域医療の最前線の医師が語る！

南調会・南優法会・南納税協会 共催

講演会「コロナ医療の現状と予防法」

元気な心と体を保つ歩く健康法



長尾和宏医師は、長年、地域医療の最前線で患者の皆さんと向き合い、今般の感染症が拡大する中においても、多くのコロナ患者の皆さんの診療にあたり、町医者が最初の砦になり感染拡大を防ぐことが重要だと力説されています。講演では、地域医療の最前線で奮闘される長尾医師からみたコロナ医療の現状と予防法を解説いただきます。

また、長尾医師は、病気を問わず、「歩く」ことが生活習慣病やうつ病、認知症の予防に加え、免疫系の病気にも有効であると唱えられ、感染症予防にもつながる「歩く」ことで得られる免疫力の向上、「正しい歩き方」についても紹介いただきます。

■日時 2022年5月12日(木) 14:00~16:00

■会場 大阪府社会福社会館 501

大阪市中央区谷町7-4-15 TEL 06-6762-5681

※会場には駐輪場がございませんのでご注意ください。

■講師 医療法人社団裕和会 理事長

長尾クリニック院長・医学博士

長尾 和宏 (ながお かずひろ) 氏

■問合せ先 公益社団法人 南納税協会

大阪市中央区谷町7-5-22 TEL 06-6762-2457

■定員 120名(先着順)



講師紹介

東京医科大学卒業後、大阪大学第二内科に入局。平成7年、尼崎市で「長尾クリニック」を開業。外来診療から在宅医療まで”人を診る”総合診療を目指す。医学書「スーパー総合医叢書」全10巻の総編集、「平穏死・10の条件」、薬のやめどき、「痛くない死に方」はいずれもベストセラー、「糖尿病と膵臓がん」、「男の孤独死」、「痛い在宅医」は発売即重版。小説「安楽死特区」は、即重版しアマゾン1位。最新作は「ひとりも、死なせへん」。著書「痛い在宅医」は、令和3年春に映画「痛くない死に方」として公開。併せてドキュメンタリー映画の「けったいな町医者」も公開。日本慢性期医療協会理事、日本尊厳死協会 副理事長、日本ホスピス在宅ケア研究会 理事。関西国際大学客員教授。医学博士。

お申込み参加に当たって

- ・新型コロナウイルス感染拡大状況により、中止となる場合がございます。
- ・参加の際は、マスク着用にてのご来場をお願いします。
- ・当日発熱等の症状が疑われる方は受講をお控えください。感染拡大防止と安全第一へのご理解をお願いします。

申込後キャンセルされる場合は、必ず事務局までご連絡ください。キャンセル待ちの方がいる場合もありますので、ご協力をお願いいたします。

参加費

南納税協会員 無 料
他納税協会員・一般 1,000円

※お手数ですが下記にご記入後FAXにてお申込下さい。南納税協会ホームページからもお申し込み頂けます。

◇ 講演会「コロナ医療の現状と予防法」申込書 ◇

公益社団法人
南納税協会宛 (FAX 06-6762-5015)

年 月 日

※受講票の送付並びに受付完了のご通知は致しません。

○をご記入ください

※ご記入頂いた個人情報、当協会の研修会・セミナーに関する連絡、確認、各種サービスに関するお知らせ等にものみ使用させていただきます。

・南納税協会員 ・他納税協会員 ・一般

会社名		氏名	
住所	〒	TEL	
		FAX	